

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム きもりの家

目標達成計画

作成日: 平成 25 年 11 月 21 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		地域福祉の拠点を目指す	地域の高齢化が進む中で、高齢者や家族の抱える問題は大きく、特に、認知症に関しては、専門的な知識を持ったグループホームの職員の協力が不可欠であるので、地域と協力して、解決に向けて取り組んでいく。	職員のレベルアップを図り、経験や知識を磨き、介護力をつけた職員が多いので、公民館や、ホームを開放し、高齢者の介護相談や、独居老人の安否を確認していく等の取り組みをしていく。	12ヶ月
2		きもり農園の再開	地域の方や、関連施設の職員に好評だった農園直売が、介護施設の建設で中断しているので、新しい場所を確保し、新鮮で美味しい旬の野菜の提供を再開していく。	野菜の販売や、栽培の過程で、色々な方と、利用者が、関わり、開放的なグループホームとして、地域の信頼が深まり、地域密着型事業として、地域交流に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。